

第 47 回 (2017) 新潟神経学夏期セミナー

— 脳と心の基礎科学から臨床まで最前線の研究者、臨床家に触れて体感しよう —

期 日 7 月 27 日(木)～29 日(土)

場 所 新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター (6F) セミナーホール

主 催 新潟大学脳研究所 新潟脳神経研究会

プログラム

7 月 27 日(木) 見学・体験実習コース (共同利用・共同研究拠点プログラム*)

①基礎神経科学履修コース：

- A. 脳活動の光学的イメージング (7/27 のみ) (3～6 名)
- B. 遺伝子改変動物作製の実際 (7/26～27) (4 名)
- C. 神経細胞の培養と遺伝子導入 (7/27 のみ) (6 名)

②脳研レジデント (臨床) 体験コース： (7/27 のみ) (10～20 名)

脳外科，神経内科，病理 (Brain Cutting, CPC)，3T-MRI など脳研の臨床を 1 日で体験できるコース

*共同利用・共同研究拠点プログラム (旅費支給あり) に応募される方は下記 HP をご覧ください。

7 月 28 日(金) セミナー

脳コネクトームの最先端

10:00～11:00	組織透明化技術と脳コネクトーム	田井中一貴 (新潟大・脳研)
11:00～12:00	障害によるコネクトームの再編	上野将紀 (新潟大・脳研)
13:00～14:00	ショウジョウバエのコネクトーム	伊藤 啓 (東大・分生研)
14:00～15:00	ドーパミン/セロトニン神経のコネクトーム	小川幸恵 (Texas 大; UTSW)
15:00～16:00	特別講演：遺伝子改変動物による脳機能解析	崎村建司 (新潟大・脳研)
16:00～	ポスター発表 (脳研究所の研究紹介)	
18:00～	懇親会 (講師・研究者、臨床家と語ろう！)	

7 月 29 日(土) セミナー

神経疾患の遺伝子治療

09:30～09:35	Opening	金澤雅人 (新潟大・脳研)
09:35～10:05	ALS 病態モデルとその応用展開	須貝章弘 (新潟大・脳研)
10:05～10:50	神経筋疾患に対する核酸医薬開発	青木吉嗣 (NCNP・神経研)
10:50～11:35	「福山型」筋ジスの新知見とアンチセンス治療	戸田達史 (神戸大・医)
11:45～12:30	先天性神経疾患を標的とした創薬	萩原正敏 (京大・医)
12:30～13:15	AAV ベクターによる遺伝子治療	村松慎一 (自治医大)
14:00～15:00	特別講演：脳腫瘍における GTP 代謝リプログラムと新たな治療戦略	
	佐々木敦朗 (Cincinnati 大) (日本学術振興会平成 29 年度外国人招聘研究者)	

申込方法 氏名，所属，連絡先，1 日目の希望コース (希望者のみ) を以下までお知らせください。

〒951-8585 新潟市中央区旭町通 1-757

新潟大学脳研究所 神経学夏期セミナー事務局・佐藤

TEL：025-227-0606 FAX：025-227-0814

E-mail：blib@bri.niigata-u.ac.jp

http://www.bri.niigata-u.ac.jp

受講料 学生・修士課程院生：無料，その他 (含む博士課程院生)：1,000 円 (懇親会費無料)

※本セミナーは日本脳神経外科学会生涯教育クレジット，日本神経学会認定医更新取得単位の対象です。